

<参考> 大局面および小局面の特徴比較の補足

参考図表1 近代化の3つの大局面の特徴比較¹

大局面	出現 1550	突破 1750	成熟 1950
	国家化	産業化	情報化
基本権	主権(公権)	所有権(私権)	情報権(共権)
対抗権	人権	環境権	プライバシー権
中核組織 (複合主体)	主権国家	産業企業	情報智業
組織構成員 (個別主体)	臣民(国民)	市民	知民
構成員の正常 生活形態	兵士/農民	賃労働者/消費者	ボランティア/遊民
階級/ 階層分化	貴族/平民	資本家/労働者	智民/痴民
社会問題	難民/弱者	失業者/貧民	引きこもり/愚民
価値物	領土・領民	財・サービス(商品)	通品・通識(非商品)
入手方式	略取	交換	通有
入手手段	常備軍	機械	ネットワーク
入手行為	戦争	競争	共働
追求・行使される 手段力	軍事力:脅迫・強制力 (強さ)	経済力:取引・搾取力 (豊かさ)	社会力:説得・誘導力 (賢さ)
技術的突破	軍事革命	産業革命	情報革命
社会的達成理念	平和 Peace	繁栄 Prosperity	楽しさ Pleasure
イデオロギー	国家主義	資本主義	智本主義
社会ゲーム	威のゲーム	富のゲーム	智のゲーム
ゲームの場	国際社会	世界市場	地球智場
ゲームの目標	国威の増進・発揚	富の蓄積・誇示	智の獲得・発揮
中心的秩序	政治秩序	経済秩序	社会秩序
中心的社会科学	(国際)政治学	(政治)経済学	(ネット)社会学

(出所) 筆者の案をもとに総合研究開発機構作成。

¹ ただし、ここに掲げた参考図表1の内容は、その後かなり拡大・改訂された形のものである。なお、表の中で「情報化」の列に記載されている諸特徴は、事実に即しているというよりは、推量に基づく想定という性格が強い。

近代化の小局面

さらに、近代化の3つの「大局面」は、いずれも、それぞれがほぼ100年ごとに始まる、それ自体の「出現」、「突破」、「成熟」の「小局面」に分解できると考えるならば、各小局面の特徴は、参考図表2のように整理できる。

参考図表2 近代化の小局面の特徴比較



(出所) 筆者の案をもとに総合研究開発機構作成。